

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2024\_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市築地1丁目有料老人ホーム	階数	地上7F
建設地	兵庫県尼崎市築地一丁目70・70-1	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	130人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2025年12月17日
敷地面積	961㎡	作成者	植村武史
建築面積	611㎡	確認日	2025年12月17日
延床面積	2,722㎡	確認者	澤田裕樹



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

標準計算: 建設(緑), 修繕・更新・解体(赤), 運用(青), ロフト(黄), ロワフト(紫)

①参照値: 100%  
②建築物の取組み: 85%  
③上記+②以外の: 85%  
④上記+: 85%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.1

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	周辺環境・景観に配慮し、周辺の住環境を損なわない外観・植栽計画を行なった。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	パーソナルスペース及びパブリックスペース共に、外部からの自然光を取入れられるよう開口部を設けた。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 限られた空地部分を有効に活用し敷地内の緑化に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b>	環境に配慮し、エネルギー効率の良い設備機器の選定に留意した。	<b>LR3 敷地外環境</b> できる限り周辺の交通に影響を与えない位置に車両乗り入れ部を設定した。
<b>Q2 サービス性能</b>	個室の床面積を全ての室において10㎡以上/床として、利用者の快適性向上に留意し計画した。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水型の衛生機器を採用し水資源の保護に努めるよう計画した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。  
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される